記者発表資料　　水資源機構　鹿沼市

令和８年３月１８日
独立行政法人水資源機構
渡良瀬川ダム総合管理所
鹿　　沼　　市

南摩（なんま）ダムの湖名が決定します

「思川開発事業　南摩ダム」は、令和６年１１月より試験湛水が始まり、新たなダム湖が誕生します。

このダム湖名を公募したところ、全国から３０３通の応募があり、３月１２日に開催された南摩ダム水源地域ビジョン策定委員会において、湖名を選定しました。

この度、下記のとおり３月の鹿沼市長定例記者会見「輝く鹿沼のチカラ」において、ミス日本「水の天使」とともに湖名を発表しますのでお知らせします。

記

日時：令和８年３月２５日（水）１１時から
　　鹿沼市長定例記者会見「輝く鹿沼のチカラ」内
場所：鹿沼市役所３階　特別会議室

発表記者クラブ：栃木県政記者クラブ、鹿沼市政記者クラブ

お問合わせ先：独立行政法人水資源機構
渡良瀬川ダム総合管理所　副所長 岩原（いわはら）
電 話：０２８９（７７）５７０１（代表）

鹿沼市　総合政策部　地域課題対策課
水資源対策室　室長 別井（べつい）,伊東（いとう）
電 話：０２８９（６３）２２６３（直通）

1.ミス日本「水の天使」とは

一般社団法人ミス日本協会が主催するミス日本コンテストは「日本らしい美しさ」を磨きあげ、社会で活躍することを後押しする日本最高峰の美のコンテストです。ミス日本コンテストにおいて、ミス日本「水の天使」が毎年選出されます。ミス日本「水の天使」は、自然の恵みにもたらされる水循環と豊かで清廉な水を守る人々の心と技に触れて、培った知識と体験を広く伝え、社会に参加する人々の水への意識を高めることを目的として選出され、「水の広報大使」として日本各地の様々な現場を訪問し自ら体験されたことを自身の言葉で広く発信するなど、日本の優れた水循環を応援しています。

◆ミス日本協会の公式サイトはこちら⇒

2.「水の天使」と水資源機構について

水資源機構では、水の広報官であるミス日本「水の天使」に、水資源機構施設を見学・体感していただき、施設の役割のほか現地で働く職員の様子などについて、機構の広報誌のみならず SNS などにおいてご自身のことばで紹介いただくなど、ミス日本「水の天使」を通じた発信を行っています。

◆ミス日本「水の天使」による水資源機構広報誌への寄稿はこちら⇒

3.南摩ダム水源地域ビジョン策定委員会とは

南摩ダムを活かした水源地域の自立的・継続的な活性化のため、具体の行動計画である「南摩ダム水源地域ビジョン」 を策定するため委員会です。